

市長室から



宇城市長
阿曾田 清

魅力ある宇城市ブランドへ

今宇城市では、地域再生マネージャー事業と構造改革特区事業を進めています。

地域再生マネージャー事業とは、地域活性化伝道師の斉藤俊幸さんを地域再生マネージャーに迎え、2月15日に松橋駅前通りにオープンしたまちなか研究室「ひまわり」を拠点に、農産品の加工品開発における農工商の連携、崇城大学との連携によるまちづくり、徒歩圏マーケットなどの仕掛け作りを行っていく事業です。農産品の加工品開発の一つとして現在、豊野のアグリパークの加工室を利用して、完熟トマトのみを使用した手作りのジュース、ケチャップ、ジャムを製造しています。さらに、マネージャー事業の一環として、7月25日、東京都市府中市にアンテナショップ「ど

ぎゃん」を開店しました。宇城市の豊富な農産物を生かした加工品の開発を進めていく中で、新たに誕生した商品や既存の特産品を周知していくためには販売窓口が重要になるものと考えています。今回設けるアンテナショップ「どぎゃん」では、「ひまわり」と通じたテレビ会議システムを使用し、都内の消費者が市内の生産者と直接対話することで、宇城市の安心・安全な農産物をPRします。さらに、府中市は都内の人口上昇率No.1地域であることから関東販売ルートがかりとして大いに期待されます。

また、構造改革特区事業ではワイン・リキユール特区の認定を7月9日付けで受けました。この特区認定により宇城市は酒造免許の取得に必要な生産量などの条件面が、特区でない地域と比べ有利になります。これは地域再生マネージャーの斉藤さんが以前荒尾市や横須賀市でワイン作りを手掛けた経験から酒造における特区の優位性を感じて申請を提案されました。宇城市の農産品の付加価値を高め、ブランド化を推し進めていく大きな1歩となるのではないでし

ようか。

地域再生事業と特区事業を結びつけ、市内各所から農工商連携による特産品開発や創業の動きが活性化すれば、魅力ある「宇城市ブランド」が確立されていくかと存じます。ぜひ皆さんも参加してください。そして、活力あふれる宇城市を実現いたしましょう。



宇城市のアンテナショップ「どぎゃん」

※平成20年9月の市長談話室は5日金の予定です。参加ご希望の方は、総合政策課(☎32-1111)へ8月20日(水)までお申し込みください。

市議会だより

平成20年
第2回市議会定例会

平成20年第2回市議会定例会が6月6日から18日までの会期で開かれ、平成20年度一般会計補正予算など、20議案(予算2、条例3、承認4、報告5、その他6)を審議、原案通り可決されました。その主な内容についてお知らせします。また一般質問では6人の議員から質問がありました。

条例

【宇城市ふるさと応援寄附条例の制定について】

「ふるさと納税制度」の受け皿となる市ふるさと応援寄附条例を制定しました。

【宇城市不知火温水プール条例の一部を改正する条例の制定について】

使用料に法人券を追加しました。

予算

【平成20年度一般会計補正予算】

4546万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ250億4715万6千円としました。

主な補正は、国道3号の4車線化に伴う市道改良の測量設計業務委託料1500万円、市街地の大雨浸水防止のための水中ポンプ借

上料101万8千円などです。

【平成20年度特別会計補正予算】

国民健康保険特別会計
1億230万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ81億7987万1千円としました。

人事

【人権擁護委員候補者の推薦】

現委員の遠山明美さん(小川町)の任期満了(平成20年9月30日)に伴い、同委員の再推薦について適任と答申されました。

ジョハンナ・ディレオン先生の

日本つれづれ日記

アメリカの卒業式



皆さん夏を楽しんでいますか？私は、今年の夏、かき氷とアイスクリームをたくさん食べて、たくさんのお祭りに行くのを楽しみにしています。日本の夏で私が大好きなことです。

5月の終わり、私は家族に会うためアメリカに帰りました。私の妹、ジェラルディンが、5月22日に高校を卒業するからです。彼女は17歳です。私の家族はみんな彼女を誇りに思っています。

卒業式は日曜日の朝に開催され、家族みんなで見に行きました。卒業式では生徒全員が緑の学帽とガウンを身に着けていました。これはアメリカの卒業式の



伝統で、「緑」はその高校のスクールカラーです。写真はこの日のわたしたちです。帽子とガウンはもととヨーロッパの大学の伝統で、学識者であることを表しています。中学校から大学まですべての卒業式で帽子とガウンを身に着けます。

写真で妹は蘭の花でできたハワイのレイをつけています。これは私の出身地、カリフォルニアのお祝いのシンボルです。カリフォルニアとハ

ワイはとても近いので、ハワイの文化の影響を大きく受けています。アメリカの一番面白いところは、いろいろな文化がミックスされているところだと思っています。

ところで、アメリカの卒業式が5月にあると聞いて少し驚いたかもしれませんね。ここ日本では、卒業式は通常3月で、それから入学式が4月にありますよね。

アメリカでは卒業式は5月か6月にあり、学校が始まるのは8月か9月です。だから夏休みは2か月半あります。その期間中は、子どもたちはたくさん遊ぶことができます。

湖にキャンプに行く子もいれば、森で環境のことを学ぶ子もいます。スポーツキャンプやアートキャンプのような違うタイプのキャンプもあり、子どもたちは新しいことに挑戦できます。他にもサマースクールに行き、勉強する子もいます。

日本の子どもたちのように、アメリカの子どもたちももちろん泳ぎに行ったり、友

達と遊んだり、家族と旅行に行ったりしてすきな時間を過ごします。私の妹は大学の学費をためるためにアルバイトをしています。8月から妹は大学へ行き、そこで総合的な勉強をします。政治、語学、そして経済。世論調査によると、今アメリカの大学で最も人気のある科目は心理学、英語そして生物学です。しかし、私の妹は将来、外交官か通訳になることに興味を持っています。だから彼女は総合的な勉強をしたいのでしょう。私はとてもいいことだと思います。

私たちがみんなにとつて違う国の事や文化を知るの大切なことだと思います。世界平和のために。

この夏あなたが何をしようとも、楽しめますように。かき氷屋さんかアイスクリーム屋さんの前で会うかもね！

